

2019年4月12日

疼痛治療薬開発ベンチャー・AlphaNavi Pharma株式会社に投資実行

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）を有限責任組合員として、中信ベンチャーキャピタル株式会社（代表取締役社長 平林 幸子）を無限責任組合員（ファンドの運営者）として設立された「中信ベンチャー・投資ファンド5号投資事業有限責任組合」は、AlphaNavi Pharma 株式会社（以下、AlphaNavi 社）が実施した総額約9億円の第三者割当増資に投資家連合として参加し、4月5日に投資実行いたしましたのでお知らせいたします。

今後も地元ベンチャー企業への積極的な支援を通じて、地域の活性化に努めてまいります。

記

1. <<投資先企業について>>

企業名	AlphaNavi Pharma株式会社
代表者	小山田 義博
事業内容	電位依存性ナトリウムチャンネル阻害剤の研究開発
所在地	京都市左京区吉田本町36番地1 京都大学国際科学イノベーション棟内
設立	2019年1月29日

2. <<投資先企業について>>

AlphaNavi 社は大日本住友製薬社のカーブアウトベンチャーとして京都大学内に設立された新薬開発を目指すベンチャー企業です。

大日本住友製薬社が神経障害性疼痛治療薬を対象に開発中である薬剤のライセンスを取得し、京都大学小泉名誉教授や秋田大学高橋教授などの連携のもと小児四肢疼痛発作症の治療薬として開発推進し実用化を目指しています。

AlphaNavi 社の取組はアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患の治療に寄与し、希少疾患で悩む患者の皆様に貢献にすると期待されています。

<カーブアウト>

企業が事業の一部を切り出し、社外事業として独立させることをいいます。

<小児四肢疼痛発作症>

乳児期から四肢に疼痛発作を繰り返す疾患であり、2016年に秋田大学高橋教授、京都大学小泉名誉教授らの研究グループにより、末梢神経の異常興奮により疼痛が引き起こされる病態を解明・命名したものです。

<アンメット・メディカル・ニーズ>

いまだに治療法が見つからない疾患に対する医療ニーズを表します。

癌や生活習慣病など患者数が多く治療薬を求める声が多い疾患と、希少疾患と呼ばれる患者数は少ないものの治療薬の必要性が高い疾患とに大別されます。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、

京都中央信用金庫 On Your Side 事業部(TEL075-223-8385 FAX075-223-2563)

までお願い申し上げます。